

## H28 年度 春季講習会 アンケート集計

### 【平成28年度一人一人が輝く活力ある学校づくり推進事業】進路学習指導部

[事業内容]

大学受験に対応できる学力の定着を目指し、本校教諭とのチームティーチングによる授業講座を、長期休業中に実施

[担当講師]

英語 千頭和 純一 先生

数学 松田 哲士 先生

現代文 高木 一哉 先生

古文 五十嵐 康夫 先生

<英語>

内容	よく理解できた		ふつう		よく理解できなかった
評価	①	②	③	④	⑤
人数	4	33	26	8	0

感想

- ・基本の単語から覚えて、文脈を理解できるようにしたいと思いました。
- ・問題を早さで解くのではなく、1つ1つの意味を理解して問題に取り組みたいです。
- ・品詞で分けてから考えるということを知れたことはよかったです。
- ・前回の講習会で行ったことを、次の講習会につなげていくことが大事だと思いました。
- ・中学の内容が非常に大事であり、おろそかにできないことに気付きました。
- ・授業のときも講習会で習ったやりかたを使ってみようと思いました。
- ・準動詞（不定詞、動名詞、分詞）などの理解も深めていきたいと思いました。

<数学>

内容	よく理解できた		ふつう		よく理解できなかった
評価	①	②	③	④	⑤
人数	11	18	15	4	1

感想

- ・ノートを取るときに、思考過程を書くことが覚えやすく、ミスも減り、よかったです。
- ・分からないところを追究して、理解できるまで問題を解こうと思いました。
- ・ノートの取り方を工夫したいと思いました。
- ・数学の公式は覚えるのではなく、導き出し方を習得することが大事だと分かりました。
- ・授業を大事にし、オリジナルのノートを作ってみようと思いました。
- ・対角線の求め方のところが、これから3年間使えそうだと感じました。

- ・公式をただ漠然と覚えるのではなく、自分で作れるようにすることが自分のためになりました。
- ・疑問を持ったところをノートに記入し、先生が話したことをノートに書き、解法をメモする。
- ・公式の作り方や公式を忘れたときの作り方がためになりました。
- ・ノートの取り方を変えていきたい。

#### <現代文>

内容	よく理解できた		ふつう		よく理解できなかった
評価	①	②	③	④	⑤
人数	13	19	12	2	1

#### 感想

- ・現代文の力をつけるには、地道に習慣づけることが大事だと分かりました。
- ・繰り返す同じ内容を見つけて、逆接を利用して、問題を解くことが大事だと分かりました。
- ・文章の中で、くり返している分を見つけ、それを中心に読み進めることを習得したいです。
- ・現代文を解くために、語彙力を増やさなければならないと感じました。
- ・現代文はどの教科にも通じるところがあるため、時間をかけてやることが大事だと思います。

#### <古文>

内容	よく理解できた		ふつう		よく理解できなかった
評価	①	②	③	④	⑤
人数	9	32	32	8	

#### 感想

- ・前後の文で判断することや、訳してみないと分からないこと、そして文法だけ暗記しても意味がないことなど、たくさんためになることがありました。
- ・単文で捉えるのではなく、文全体を通して意味を理解して役割を決めること。
- ・自分の答えが違うだけで間違ったと思わないようにすることを学びました。
- ・助動詞は暗記ではできないということを学びました。

- 「べし」の使い方などがよくわかっていなかったので，理解できてよかったです。
- 古文の勉強で品詞分解や逐語訳が大事であることを学びました。